

JFA 第 50 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 山形県大会

実施要項

1.趣旨

日本の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、サッカーの技術・理解を向上させると同時に、サッカーを通じて心身を鍛え、リスペクトの精神を養い、クリエイティブでたくましい人間の育成を目指し、その研修の場として本大会を開催する。将来に向けて大きく成長するための準備として、この年代にふさわしいゲーム環境を提供することにより、育成年代で年代に応じた豊かな経験を積み重ねる中で自ら成長していくことができるようサポートする。子どもたちや周囲の大人が、サッカー、スポーツの素晴らしさに触れ生涯にわたって楽しみ、関わっていけるよう、文化として醸成していくことを目指す。

2.名称

JFA 第 50 回全日本 U-12 サッカー選手権大会 山形県大会

3.主催

公益財団法人日本サッカー協会

公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団

読売新聞社

特定非営利活動法人 山形県サッカー協会

4.主管

山形県サッカー協会 4 種委員会

5.後援

日本テレビ放送網 / 報知新聞社 / 山形市 / 米沢市

6.協賛

YKK / 花王 / 日清オイリオグループ / ゼビオ / 日本マクドナルド / ビックカメラ

7.日程・会場

開催日： 2026 年 10 月 10 日（土）～11 月 1 日（日）

会場： 1・2 回戦 県内各会場

ラウンド 32・16・8 米沢市 SF

準決勝・決勝 山形市球技場

8.参加資格

①「参加チーム」は、大会実施年度に公益財団法人日本サッカー協会（以下「本協会」）第 4 種に加盟登録していること。

②上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的に活動していること。

③「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。

④ 2026 年 7 月 31 日以降に、同一「参加選手」が異なる「加盟チーム」への移籍後、再び参加することはできない。

⑤「参加チーム」は、U-12 リーグに参加していること。

⑥チーム役員は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。なお、ベンチ入りするチーム役員のうち、選手に戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ）は全員が本協会公認コーチ資格（D 級コーチ以上）を有し、かつ、少なくとも 1 名は C 級コーチライセンスを有すること。また、試合時においては、C 級コーチライセンスを有するチーム役員が 1 名以上ベンチ入りすること。

⑦「参加チーム」はスポーツ傷害保険に加入していること。

⑧「参加選手」は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。

⑨「参加選手」は、本協会の発行した登録選手証を有するもの。

ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。毎試合ごとに本部に提出すること。

※登録選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・大会申込書を印刷したもの、またはスマートフォンや P C 等の画面に表示したものを示す。

9. 参加チーム及びその人数

県内 U-12 リーグに参加している 74 チーム。

①「加盟チーム」から複数チームの参加を認める。この場合以下の条件を全て満たすものとする。

・「参加チーム」の中に 6 年生を 5 名以上登録し重複しないこと。

②「参加チーム」の構成は、選手 20 名以内とし、最小エントリーは 8 名とする。

・「参加チーム」は本大会 1 試合目に提出するメンバー表において、記載されたエントリー 20 名内から 16 名までを選択することとし、この 16 名までの選手を最終エントリーとして、大会を通して変更することを認めない。

③「加盟チーム」内の U-12 リーグからの県大会へのメンバー再編成は認めない。

④「参加チーム」の役員の構成は、6 名以内とし最小エントリーは 2 名とする。

10. 試合方法

①74 チームによるトーナメント方式。

②試合時間は、40 分間としインターバルは 10 分とする。

③トーナメント戦で規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は P K 方式により勝者を決定する。

※準決勝・決勝は前・後半 5 分ずつの延長戦を行い、なお決しない場合は P K 方式により勝者を決定する。

(延長戦までのインターバルは 5 分間とする)

④ P K 戦は 3 人で行い、その後はサドンデスとする。

⑤ベンチ入りする選手の数：8 名以内とする。

⑥ベンチ入りする役員の数：役員 2 名以上 3 名以下 (8.参加資格⑥に準ずること)

⑦ベンチサイドでの応援・ビデオ撮影等は禁止とする。

⑧ベンチはコートに向かって左がマッチスケジュールの左とする。

11. 競技規則

①大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」及び「8 人制サッカー競技規則」による。

②グラウンドの広さは 6 8 × 5 0 m とし、ゴールは 5 × 2. 1 5 m (少年用) を使用する。

③試合球はアディダス社製「コネクト 26 キッズ (ADF430・4 号球)」とする。

但し、1,2 回戦、R32 は問わず、各チーム持ち寄りとする。ラウンド 16 から、本部で準備する。

④テクニカルエリアを設ける。

⑤試合の開始 60 分前に、大会本部に提出すること。提出時に大会本部にてユニフォームを決定する。マッチミーティングは行わない。

提出物：メンバー表 2 部 / ユニフォーム正副 / 選手・指導者登録証 / 試合球 (1,2 回戦・R32 のみ)

あればユニフォーム広告掲示承認書

※なお、1 試合目に提出するメンバー表は記載されたエントリー 20 名内から 16 名までを選択することとする。

12. 競技者の数及び交代

① 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。

②登録できる交代要員及び交代の最大人数は 8 名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、

再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

③ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

④試合中、不慮の事故等で選手が6名以下になった場合は試合中止（棄権）とする。

※棄権とは、チームは負けとし、（0 - 5）とする。

13. 競技者のユニフォーム

①本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

②本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

③正・副の2色については明確に異なる色とする。

④ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。

⑤ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。また、フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合はビブス着用を可とし、ビブスの番号は問わないが、広告表示のないものとする。

⑥大会本部は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

⑦前項の場合、大会本部は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組合せを決定することができる。

⑧ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

⑨アンダーシャツ・ショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

⑩フィールド上にアームバンドなどを着用したキャプテンがいることを必須としない。アームバンドの代用としてテープなど着用することができる。

14. 警告・退場

①全国大会と本大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場による未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

②本大会の規律委員会の委員長は、規律・裁定委員会委員長が務める。委員については、委員長が決定する。

③本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

④競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。

主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。

⑤本大会において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。

⑥ベンチ（役員）が、判定に対しての執拗過剰な異議、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行った場合、主審の判断により、警告又は退場とする。

15. 審判員

①一人審判制とし補助審判を置くこととする。各チーム帯同審判「3級審判以上の資格を有する者」の準備をする。

②帯同審判については、担当試合前に大会本部に審判証を提示して本人確認を行う事とする。

③大会事務局より割り当てられた審判を必ず行う（別紙の通り）。但し、主審・補助審判は両チーム協議とする。

※マッチナンバーのみの記載の割り当ては、その試合の勝者チームで行う。

16. 組み合わせ

「別紙の通り」

17. 上位大会への出場権

①優勝チームにはJFA 第50回全日本U-12サッカー選手権大会への出場権を与える。

本大会での登録選手数が20名に満たない場合は、加盟チーム内選手から20名を上限として補充することができる。

②優勝・準優勝・第3位のチームには、12月開催のフジパンカップへの出場権を与える。

18. 参加申込

①「参加チーム」は本協会 WEB 登録システムにて必要事項を入力の上、

2026年8月30日（日）～ 9月6日（日）23：00までに申し込みを完了すること（最終承認済み）。

②原則、申し込み承認後の選手変更及びチーム情報、スタッフ情報変更は認めない。

19. 参加費

全チーム ￥5,000円（9月30日（水）までに指定口座に振り込むこと）

[振込口座] 山形銀行寒河江中央支店 普通 569038

山形県サッカー協会 4 種委員会事務局 吉田浩昭

※振入は「チーム名」で、振入手数料はチーム負担をお願いします。

20. 連絡先

☆試合・大会・チームに関するお問い合わせ：各地区協会 4 種委員会まで

☆Web 申し込みの際の不具合や不明な点、システム操作に関するお問い合わせ

JFA 登録サービスデスク：TEL050-2018-1990

営業時間：月～金 10:00～20:00（※祝日・年末年始除く）

土 10:00～17:00（※祝日・年末年始除く）

21. 負傷者等に対する対応と災害発生に対する措置について

①大会中における怪我等については、各チームの責任に帰するものとする。

②災害が発生した場合は、各会場の災害対応マニュアルに従い避難すること。

22. その他

①開会式は行わない。

②本大会の実施に関して、本大会要項に定めない事項は山形県 4 種委員会にて協議のもと決定する。

③本大会参加中は試合中に限らず、人道的に不可解な言動や暴力、暴言等があった場合は、大会規律委員会にて事実を確認し処分の対象とする。